

11602ガス業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2017	11	8 ～ 9	右手にPCを持って1階フロアを会議室に向かう途中で、右手方向から声を掛けられて振り向いたところ、足を滑らせて転倒し左膝を強打した。（災害発生時、床はモップ掛け後の乾きかけの状態であった。）	60	2	417	50～ 99
2	2017	10	14 ～ 15	お客さま宅への訪問途中、交差点手前で前方の信号が直進矢印が出ていることを確認し、交差点に進入したところ、当方車両右手側より交差点に進入してきた相手車両（信号の見落とし）が、衝突してきた。	25	17	231	100 ～ 299
3	2017	10	11 ～ 12	ガバナ実習室にて分解訓練を行っていた際ガバナ内の残圧によりスリーブが飛び出したことにより、右手をガバナの蓋に挟み負傷した。	49	7	391	500 ～ 999
4	2017	8	12 ～ 13	業務として行っている野球部活動において、大学とのオープン戦で、中継ぎ投手として1イニング投げた際、最後の打者を打ち取ったときに投げたストレートで、肘の後方に強い痛みを感じた。しかし、大きな大会が近かったためすぐには病院に行かず、痛みはあったが投げ続け、その結果、受診・手術の時期が遅くなってしまった。	23	19	921	—
5	2017	5	14 ～ 15	マンション内でのガスの検針業務終了後、次の顧客先へ向かうために当該マンションの敷地内を歩行中、前方に段差があることに気付かずそのまま歩いたために当該段差を踏み外し転倒した。	63	2	418	50～ 99
			17	集合住宅共有通路（床面凍結状態）にて、ガス給湯器本体内部か				

6	2017	1	～ 18	らの水漏れ確認と修理作業時、ガス給湯器から漏れた水が通路床面を凍結させた環境で、床面が凍結により滑りやすい状態で、滑って腰や肩を打ってしまった。	55	2	715	10～ 29
7	2016	11	～ 11	水溜まりがあり、天板上の排気管貫通部付近に液体を確認したので、pH試験紙で測定を行う事にした。前日から霜取り作業で側板が外れていたが、天板上のドレンに試験紙を浸すだけの作業なので、外れた側板側に一步離れて立ち、左手をフレームに添え前屈みになって右手の試験紙を液体に浸けようと体重移動した時、左手が滑って右手をついた所がファン回転部分であったため負傷した。	54	7	169	500 ～ 999
8	2016	10	～ 11	自記圧力計の電池交換作業を行うため、駐車位置から歩道をはさんだ作業現場へ向かう途中、歩車道境界の縁石につまずいて転倒した。その際、左肩を強打して左鎖骨を骨折した。	63	2	418	100 ～ 299
9	2016	8	～ 13	LPガス充填所でトラックからLPガス容器の荷下ろし作業中、プラットホームより足を滑らせて地面に転落し、左胸部を強打。	59	1	418	10～ 29
10	2016	7	～ 8	プロパンガスボンベを肩に乗せ、配送中に、足元のブロックに気を取られながら、前進したところ、建物の壁とボンベの間に指を挟め、負傷した。	55	7	611	10～ 29
11	2016	6	～ 10	片側1車線歩道ありの見通しのよい道路を直進中、横の路地から車が出てきた為、原付バイクのブレーキをかけたところ、路面が砂まじりで悪く、スリップして転倒した。	65	17	231	100 ～ 299
12	2016	5	～ 14	ボンベ倉庫で水素の空きボンベをトラックからボンベ倉庫へ移す作業をしていた際に、ボンベを倒しそうになり、それを防ぐためにボンベを支えようとし、ボンベ倉庫の床とボンベの間に右拇指が挟まり骨折した。	29	7	611	10～ 29
13	2016	3	～	社有車にて走行中、左折車線に車線変更し交差点進行方向赤信号の為、停車したところに、後部より4tアルミバントラックに追突	24	17	231	50～

			12	された。				99
14	2016	2	9 ～ 10	検針作業のため、ガスメーターに行く途中、敷地内の地面が突然陥没し、その穴に足を取られて右手を地面に着き、右手首を負傷した。	57	2	417	100 ～ 299
15	2016	1	9 ～ 10	構内で、都市ガス製造設備を巡回点検の為歩行移動中、凍結路面に足を滑らせて転倒し、右の腰部分を地面に強打した。	65	2	719	50～ 99
16	2015	12	13 ～ 14	走行中、対向車の運転手が脇見してハンドル操作を誤り、センターラインを越えて手前右車両に衝突してきた。	46	17	231	1000 ～ 9999
17	2015	10	14 ～ 15	事務所のシュレッダー庫に廃棄する書類を入れたダンボール箱（計3つ）を台車にて運び、到着後ダンボールを下ろす作業にとりかかった。シュレッダー庫には既に多くの荷物があり、庫内に収納するには元々ある荷物の上に積み上げるほかなかった。そこで、1つ15kg程度のダンボールを3つ上に持ち上げたところ、左膝に「キクツ」という痛みを覚えた。	62	19	611	100 ～ 299
18	2015	9	11 ～ 12	食品工場の末稼働日にガス設備の定期保安点検のため暗い工場内を徒歩で移動し通路のビニールカーテンを潜った先にあった仕切板に気付かず足をつまずき正面から転倒。	58	2	417	50～ 99
19	2015	8	12 ～ 13	バイクで走行中、道路上にまかれていた油によって走行不能となり転倒し、負傷した。	29	17	231	50～ 99
20	2015	8	9 ～ 10	ガス管敷設工事に伴い、敷地内のアスファルト撤去を行い、撤去したアスファルトを手に持ち、ダンプへ運ぶ際、アスファルトが割れ、左足に落下し、受傷した。	22	4	529	30～ 49
21	2015	7	17 ～	酸・窒素充填場プラットホームから下りる時、階段を踏みはず	28	3	417	10～

			18	し、右足首をひねって負傷する。					29
22	2015	5	11 ～ 12	バルブ交換作業の後片付け中、配管室屋根に飛んだウエスを取る 為に梯子を屋根に掛け昇っている時に、梯子が動き落下。	55	1	371		30～ 49
23	2015	3	14 ～ 15	マンション入口に通じる腰の高さほどの人工大理石の階段を降り ようと最上段に足で踏み入れた際、雨天により長靴を履いていた ため足を滑らせ下まで落下。	46	1	413		30～ 49
24	2015	3	16 ～ 17	交差点前で、前方を走る車が右折のウィンカーを出し、道路中央 に寄った為、その左側を通過して前方に出た所、脇道より、別の 車が右折してきて、車の右側面に追突した。	44	17	231		1～9
25	2015	3	16 ～ 17	業務において二輪車（50cc）で走行中、前方信号が赤になった為 ブレーキをかけたところ、マンホール上であった為後輪が滑り倒 れた。	37	17	231		100 ～ 299
26	2015	2	14 ～ 15	病院にて、容器（300kg超）納品作業中、容器を押す時に軸足に 力がかかり、左膝を負傷した。	44	19	391		10～ 29
27	2015	1	11 ～ 12	LPガスの充填所でガスの充填作業中、充填する前にバーコードを 読み取る機械が故障し、右手をバルブ横に置き、傾いた容器をさ さえていた時機械が降りてきて、右手人差指の先をはさみ挫傷し た。	56	7	169		50～ 99
28	2015	1	11 ～ 12	検針後、バイクのハンドルを左に折った状態で、バイク左側から またがって乗車した際に、検針用機の紐がハンドルに引っかかっ た。その事に気付かず発車した際に紐が引っかかっていたために ハンドルを元に戻せず、右肩から前のめりに転げおち、右肩、右 足首を痛めた。	64	17	231		30～ 49
			11	検針が完了し、客宅の敷地内からでようとした際に、花壇に右足 をひっかけ、さらに、ほどけていた右靴ひもを踏んでしまい、転					300

29	2015	1	～ 12	倒。転倒の際に、頭から植木鉢にぶつかり右頭部、顔、右足を強打した。	48	2	417	～ 499
30	2014	12	8 ～ 9	ガスの検針業務中、前方の段差に気がつかずに足を踏み外し捻り負傷した。	34	3	413	50～ 99
31	2014	12	9 ～ 10	検針中、お客様宅の雨上りで濡れた庭の敷石に足を滑らせ転倒し、足を捻り、左足首腓骨骨折した。	53	2	417	100 ～ 299
32	2014	12	8 ～ 9	ショットブラストマシンでボンベの古い塗装をはがす工程において、回転ローラの動きが遅い為、回転ローラを駆動するVベルトを右手で引き上げたところ、回転が速くなり、Vベルトとプーリーに右手小指を挟み切断した。	54	8	121	10～ 29
33	2014	11	13 ～ 14	ガスの検針業務中に宅地外構に身を乗り出し検針しようとした為、外構から滑り落ち、右脇腹と右腰を地面に打ち肋骨・骨盤骨折となった。	62	1	418	10～ 29
34	2014	10	9 ～ 10	自動二輪車に乗車運転し直進している時に、対向の軽四輪車が民地へ進入するため自動二輪車に気が付かず右折してきたので衝突した。	38	17	231	50～ 99
35	2014	10	16 ～ 17	LGC空容器置場で炭酸ボンベを専用パレット（カゴ）に乗せている時、すでにパレットに乗せていたボンベが倒れ左足の甲を負傷した。	63	5	319	10～ 29
36	2014	7	11 ～ 12	高圧ガスを配送し、帰路気分が悪くなり途中で休憩したのち会社へ戻り、その後受診し、点滴治療を受ける。	59	11	715	10～ 29
37	2014	5	9 ～ 10	バイクにて片側2車線の車道を走行中、赤信号で停止したところ、後方から来た車両に追突され、バイクごと前方に飛ばされ、負傷した。	59	17	231	100 ～ 299

38	2014	5	10 ～ 11	ガス検針を終え、敷地外へ出ようと植樹の間を抜け15cm程の段差を斜め後ろ向きで下り、その体勢のまま左方向へ歩き出した際、左足がひねった状態で体重がかかり、左ひざに痛みが走った。	46	19	921	10～ 29
39	2014	2	10 ～ 11	幅3mの狭い一步通行の道路をバイクで走行中、ハンドル操作を誤り転倒し、バイク後部の備え付きボックスに左足首を強打し骨折した。	26	17	231	100 ～ 299
40	2014	2	10 ～ 11	ガスの検針作業で移動中、バイクのアクセル操作を誤り、左斜めの田園にバイクごと転落し、両足を打撲した。	45	17	231	100 ～ 299
41	2013	12	14 ～ 15	屋外の庇の上に設置されているガス給湯器を修理する現場にて、脚立から落下した。	46	1	371	100 ～ 299
42	2013	12	8 ～ 9	検針業務にて移動中、交差点で自転車を運転中、右折するため信号待ちをしようとした際、転倒。手甲を地面に打ちつけた。	62	17	239	30～ 49
43	2013	10	19 ～ 20	埋設ガス導管修理現場にて、検査のため開放したバルブマンホールの中蓋を二人で移動させようとしたところ、バランスを崩しバルブマンホール内に足から転落。脇腹を強打した。	63	1	414	1000 ～ 9999
44	2013	5	7 ～ 8	社内清掃中、ゴミ袋を取るため食堂の段差を降りたところ、足をひねった。	48	2	417	10～ 29
45	2013	5	14 ～ 15	配管実習の準備中、倉庫から出る際（段差約20cm）、出口付近においてあった鉄管（直径3cm×長さ400）に足をかけたため滑り、バランスを崩して倒れ、倉庫段差のコンクリートの角でヒザを強打した（両手は工具を持っていた）。	44	2	418	10～ 29
46	2013	3	10 ～	屋外のLPガス設備点検後、軒下から玄関へと移動していた際、積雪により滑り、転倒。頭を氷に打った。	53	2	719	1～9

			11						
47	2013	2	14 ～ 15	バドミントンの練習中、スマッシュを打ち終え足が床に接地した際、膝に激痛が走った。	24	19	921	500 ～ 999	
48	2013	2	10 ～ 11	デモンストレーションの準備を進め、作業完了後の片付けをしようとして作業台から移動する際、コンテナの開いていた蓋に躓き、転倒した。	54	2	391	1000 ～ 9999	
49	2013	2	9 ～ 10	巡回検査を終了し、屋外階段を下っていたところ、階段を踏み外した為、足を捻り、足第5中足骨を骨折した。	38	2	413	10～ 29	
50	2013	1	11 ～ 12	顧客先へバイクで走行中、雪でタイヤがスリップし、転倒した。	33	17	231	50～ 99	
51	2013	1	15 ～ 16	ガス器具の交換中、庭の脇道路を歩行した際、躓き、転倒し、地面で肩を打撲した。	57	2	417	1～9	
52	2012	8	15 ～ 16	ローリングタワーの部材確認の為、組立作業を実施し、組立確認が完了した為、解体作業を行ったところ、誤って筋かいを外し、足場が倒壊した。足場板上で建枠の撤去作業中、転倒し、足を骨折した。	37	1	411	50～ 99	
53	2012	4	10 ～ 11	ガスを充填する為、液化酸素容器（直径1m×高さ1.5m円筒）を移動しようと斜めに傾け、手で回転させた際、肘に力が加わり、負傷した。	34	19	921	1～9	
54	2011	12	7 ～ 8	被災者が仕事に出る前に車輛のエンジンを始動し、運転席を離れたところ、サイドブレーキが甘かった為、車輛が動き出し、前方の車両にぶつかると思い、これを止めようと運転席に乗りしようとしたが間に合わず、車両間に右腕と右側上半身を挟まれた。	59	7	221	10～ 29	

55	2011	11	8 ～ 9	<p>出展準備のため自社車両を駐車場に置き、宣伝用幟旗の骨組みの一部を持ち歩行中、玄関付近で段差に躓き横転した際、左手首を強打負傷した。</p>	65	2	417	10～ 29
56	2011	10	13 ～ 14	<p>充填の終わったアルゴンLGCを約2m離れた製品置場へ手で移動させようとした時に、バランスを崩し、LGCと共に転倒。右足がLGCの下敷きになった。右足の親指裂傷、右足の小指骨折。</p>	53	2	611	10～ 29
57	2011	9	7 ～ 8	<p>検針作業現場へ自転車で向かう途中、渋滞車両の間を通り直進した際、交差点で左側より来た車両と接触した。</p>	53	17	362	300 ～ 499
58	2011	9	8 ～ 9	<p>ガスメーターの検針の際、敷地内の犬がいつも以上に吠えたので、家主に声をかけ犬を掴んでもらい、それを確認した上で敷地内に入ったところ、犬が家主の手を振り払い、飛び掛かってきて、左膝下を噛まれた。</p>	46	90	911	10～ 29
59	2011	7	15 ～ 16	<p>ガスヒートポンプエアコンの室内機温度センサー交換作業。室内の汚れ防止のため、ビニールシートで養生を行っていた際、足元に工具箱があり、それにつまずき後方へ転倒しそうになった。右手でパーテーションにつかまり、パーテーションと共に倒れガラスが割れ、割れたガラス破片が右腕に落ち10針縫う裂傷を負った。</p>	54	2	391	50～ 99
60	2011	6	12 ～ 13	<p>勤務する社屋の会議室において研修会終了後の後片付けを行っていた際、研修会で使用した棚を一人で運ぼうとしたが、重さに耐えきれず足に落下させてしまい足の親指を複雑骨折してしまった。</p>	36	4	911	50～ 99
61	2011	5	10 ～ 11	<p>A市A様宅で商品搬入時に玄関の段差で足を踏み外し右ふくらはぎの肉離れをした。</p>	49	19	418	10～ 29
				<p>段差のある踊り場のポストに検針票を入れようとした時、強風が</p>				



62	2011	5	9 ～ 10	吹いて検針票が飛びそうになった為、押えようとしたところ、バランスを失い40cm位下のコンクリートの駐車場に後ろ向きのまま落ちてしまった。	63	1	413	50～ 99
63	2011	4	13 ～ 14	工作車両を有料駐車場に駐車し、ガス漏れ修理を実施中、スライド板に気がつかず誤ってつまずいた為、左右足首を怪我した。その日は痛みがあまりなかった為、受診が遅れた。	28	19	417	100 ～ 299
64	2011	3	11 ～ 12	配送先の前の道路に車を止め、お客様のガスボンベ交換作業の為、50kg、20kg混在のトラックから20kg容器を引き出した時、容器が雨で濡れていた為、手から滑り1.5m程の高さから容器が落ち、左足の指及び甲を骨折した。	50	4	611	10～ 29
65	2011	2	16 ～ 17	アパートのガス検針中に階段がぬれていた為足を滑らせて転倒し、両膝、腰をひねり打撲。左膝じん帯を痛める。	37	2	413	10～ 29
66	2011	1	15 ～ 16	構内でヒーター上部給湯器のID確認作業終了後、地面に降りようとした際に足がもつれて、設置されている計量メーターに脇腹をぶつけ負傷した。	55	3	391	10～ 29
67	2010	10	11 ～ 12	A市A町、Aショールームにてお客様6名の調理実習を行っていた。お客様の子ども3名(1歳の男の子1名、女の子2名)も来ていたが、1歳ということ、また、なれない環境であったことから、終始興奮気味であったため、お客様が安全に集中して実習できるようにあやしていた。その際、子どもの頭や手足がAの胸や腕を強打した。	46	6	911	100 ～ 299
68	2010	9	15 ～ 16	A市B宅裏のガス容器置場にて、容器の点検調査を終え移動の為振り返ろうとした時に、何かにつまずき後ろ向きに転倒してしまい、腰を強打し負傷に至った。その日は業務終了まで勤務した後、救急病院へ受診したが専門医がおらず、6日に当病院へ受診した。	45	2	416	10～ 29



77	2009	11	8 ～ 9	民家のガス配管工事中、ガスボンベを移動させていた。倒れそうになったガスボンベを起こそうとして、右手の腱を痛めた。	38	19	611	10～ 29
78	2009	11	11 ～ 12	ガスメーターの検針作業中、階段を降りて枕木に足を掛けた時に靴が滑り、枕木と枕木の間で左足を挟んで捻り骨折した。	58	7	418	50～ 99
79	2009	9	11 ～ 12	ショールームのクッキングスタジオで料理教室開催中、中華なべを使用してパンを揚げていた時、作業の邪魔になる位置にあった中華鍋の取っ手に手が触れ、鍋が落下して手足に油が掛かり、火傷した。	22	11	519	1～9
80	2009	9	10 ～ 11	需要家宅でガスボンベ移動の際、ボンベ2本が転倒して、フェンスとボンベ間に左手指を挟み、骨折した。	35	7	391	300 ～ 499
81	2009	8	6 ～ 7	事業所より社用車で走行し、交差点を右折したところ、直進してきた対向車と衝突し、右足を骨折した。	44	17	231	100 ～ 299
82	2009	7	11 ～ 12	交差点内を工作車（2 t）にて直進中、対向車線の右折車両（4 tトラック）と接触し、運転手が左膝と右手首を打って負傷した。	19	17	221	100 ～ 299
83	2009	7	14 ～ 15	スポーツセンターにおいて、途中休憩はあったものの、5時間連続で6試合を行った。試合終了後、熱中症で倒れた。	25	11	715	500 ～ 999
84	2009	6	8 ～ 9	店舗の駐車場で実施した展示会におい、使用した展示台（数kg）を撤収するため、2人でトラック荷台（高さ約80cm）に運んでいた。展示台を持ち上げた時、腰に違和感を感じた。その後、足にしびれを感じた。	39	19	611	100 ～ 299
			11	社内資格取得に伴う運転適性検査のため、検査機器を搭載したマ				

85	2009	5	～ 12	イクロバスから降りる際、右足を階段（2段、75cm）に降りる床の端に置いたところ、滑って30cm下のステップに強く踏み下ろし、右足を強打し、足を骨折した。	43	3	231	50～ 99
86	2009	4	～ 12	検針を終え、原付バイクで事業所へ戻る途中、交差点を左折する際に、雨で路面が濡れていたためスリップし、転倒し負傷した。	51	2	231	30～ 49
87	2009	2	～ 16	ガス工事現場で監督業務をしていた。掘削穴作業を降雪から保護するため、パラソルを設置したが、雪があたりパラソルの片付けをしていた。その際、掘削穴脇のアスファルトに足を滑らせ、掘削穴（深さ1.2m）に落下して、アスファルト舗装角に腰部を強打し負傷した。	64	1	418	50～ 99
88	2008	12	～ 10	工事現場において、階段を下りる際、地面との間に段差があり、足元を確認せず着地したところ、右足首を捻り、骨折した。	40	19	413	30～ 49
89	2008	10	～ 14	ガスの検針業務の為、建物裏手のガスメーターへ向かって、隣家との境目にある通路（真中に幅約40cmのU字溝がある）を歩行中、前方の通路を塞ぐように荷物が置いてあった為、U字溝を跨いで荷物をどけようとしたところ、誤って足を滑らせ転倒、隣家にぶつかり負傷した。	58	2	418	50～ 99
90	2008	10	～ 10	ゴミ焼却炉にて紙くず・木くず等を処分中、ゴミの中に塗料・シンナーを拭き取ったウェスが混入していた為、燃烧口より投入した瞬間、炎が立ち上がり、2名が手と顔に火傷を負った。	50	11	341	30～ 49
91	2008	9	～ 10	ガスボンベに刻印をする作業中、誤ってボンベに手を掛けてしまい、降りてきた刻印機に挟まれた。	34	7	159	30～ 49
92	2008	6	～ 3	夜間ガス工事に伴うバルブ操作の準備をしていたところ、ガードマンの誘導を無視した250ccスクーターが作業場内に進入し、接触された作業員2名が負傷したものの。	42	17	231	300 ～ 499

93	2008	5	15 ～ 16	プロパンガス20k容器を交換する為、20k容器（空）を取り外し、空容器を抱え、後向に歩いているところ、段差に足を乗せた時に右足をすべらせ右に腰を捻った。	33	19	611	10～ 29
94	2008	4	15 ～ 16	液体窒素充填場で、充填が終了した超低温液体容器（総重量270kg）を仮置場から充填容器置場へホイストで配置替えすべくフックを左手に持ち、容器本体の吊穴に納めようとホイスト・ペナントを右手で巻き上げ操作（微捲）を行った。この時、左手の指が吊穴とフックに挟まれた。	59	7	372	10～ 29
95	2008	4	15 ～ 16	個人宅のLPガス保守調査点検中、屋外で誤まってブロックに足を取られ前に倒れる瞬間、両手で受身を取り、その結果、右腕の肘を骨折した。	52	2	417	10～ 29
96	2008	3	12 ～ 13	需要家宅にて検針作業中、敷地内の窪みに足を取られて転倒した際、左足を骨折した。	39	2	417	50～ 99
97	2008	1	18 ～ 19	ガスの検針業務中、道路の交差点にてトラックが赤信号を無視して進入してきたため、出会い頭で相手方トラックと接触（当方は90ccバイク）。その際、サイドミラーで顔面を強打し、顔を負傷した。	19	17	221	30～ 49
98	2008	1	9 ～ 10	ガスメーター検針作業のため徒歩で移動中、道路境界線に沿った溝の溝蓋（金属製）に左足を下ろしたところ、滑って後ろ向きに転倒し頭部を地面に打ちつけた。	60	2	417	100 ～ 299
99	2007	12	12 ～ 13	被災労働者が所属する建屋全体で月1回実施している事業所周辺道路清掃を終えて帰社する途中の国道をくぐるガード下を歩行中、対面方向からガード内に進入してきた軽トラックの荷台に積載されていた角材が、ガード入口上部（高さ制限2.5m）に衝突したため折れ、折れた角材が被災労働者の顔に当り負傷した。	42	4	522	30～ 49
				ガス器具倉庫入口前の屋外で、ダンボール箱を作業台として電動				

100	2007	11	11 ～ 12	ノコギリの大きさに対して細く切りにくい角材（4 cm×4 cm×60 cm）を固定せず、縦斜め方向に切断中、大分切り進んだので角材を支えていた手を持ち替えようと前方へ移したところ、角材と電動ノコギリのバランスが崩れ、次の瞬間、指を負傷した。	56	8	131	100 ～ 299
-----	------	----	---------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	---	-----	-----------------

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。